

ヨーグルトメーカー

取扱説明書

GH-KYGB500 シリーズ



目次

□安全上のご注意(安全に正しくご使用いただくために)	2
□ご使用上のお願い(末永くご使用いただくために)	10
□内容物と各部名称	12
□ヨーグルトを作る材料の準備	14
□ヨーグルトの発酵	15
□お手入れのしかた	16
□ヨーグルトが上手にできないとき	17
□仕様	18
□故障について	19

本製品は、設定した時間内で 38°C～48°Cの温度範囲を保ち、乳酸菌による発酵を促し、ヨーグルトを作るためのものとなります。でき上がったヨーグルトの品質を保証するものではありません。雑菌の繁殖や、それによる腐敗など、衛生面に十分にお気をつけの上、お好みの風味や酸味となるよう調整しながらお楽しみください。

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■表示の説明



この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を支持する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告

異常が発生した場合



煙が出たら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



異常な発熱をしたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異常な発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



異臭がしたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



異音がしたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



使用中、落下や衝撃により破損したら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください



水や異物が内部に入ったら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

⚠ 危険



電源プラグは、水のかかる場所でご使用にならないでください。
火災やショート、感電の危険があります。



使用前に、製品に破損がないかご確認ください。
破損したまま使用すると火災や感電、ケガの危険があります。
ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください



落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。
そのまま使用すると火災や感電、ケガの危険があります。
ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



使用時以外は、操作パネルのボタンを押さないでください。
やけどやケガの危険があります。



警告

電源について

電源プラグは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。



日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



電源プラグのお手入れは、コンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独でご使用ください。

タコ足配線などで他の器具と併用すると、発熱により火災の原因になります。
延長コードは使用しないでください。



コンセントの定格を越えてご使用にならないでください。

タコ足配線などによって定格を超えると、発熱により火災や感電の危険があります。



電源コードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っ張ったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災やショート、感電の危険があります。

⚠ 警告 電源について



落雷のおそれがある場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災や感電の危険があります。



濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の危険があります。



破損したコンセントをご使用にならないでください。
コンセントに電源プラグをしっかり差し込んで、ゆるみがあると、火災やショート、感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



電源プラグをコンセントに抜き差しする場合、電源プラグを持ってください。
電源コードを引っぱると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災やショート、感電の危険があります。

警告 設置について



不安定な場所に置かないでください。

不安定なテーブルやテーブルの端、振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



温度の高いところに置かないでください。

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など湿度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



温度の高いところに置かないでください。

火災や感電の危険があつたり、故障や変形の原因になります。



水のかかる場所に置かないでください。

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



異物が浮遊するところに置かないでください。

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災やショート、感電の危険があります。ホコリなどは、定期的に取り除いてください。



壁や家具など、熱に弱いもの近くに置かないでください。

熱により、変形や変質の原因となります。



警告

使用について



分解や改造をしないでください。

発火や火災、感電、けがの危険があります。



ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。

衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ際は、無理に取り扱わないでください。



子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。

感電やケガ、やけどの危険があります。



本体内部に異物を入れないでください。

火災やショート、感電の危険があります。



業務用としてや、24時間を超えて使用しないでください。

過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



じゅうたんや畳、テーブルクロスなど、熱に弱い物の上に置いて使用しないでください。

火災の原因になります。



容器の容量を超える材料を容器に入れないでください。

故障や火災の原因になります。



警告

使用について



使用中は本体を移動しないでください。
やけどやケガの原因になります。



ふきんやタオルなどで本体を覆った状態で使用しないでください。
故障や変形の原因になります。



使用後は必ずお手入れをし、常に清潔な状態を保ってください。
雑菌が繁殖する原因になります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 本書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだまま、移動しないでください。
- 使用中、本体が熱くなる場合がありますので、取り扱いには十分お気をつけください。
- 本体や容器、フタなどに抗菌作用、除菌作用はありません。
- 容器やフタは電子レンジで使用したり、煮沸したり、食器洗浄機や食器乾燥機で洗うことはできません。

製品のお手入れについて

使用後は必ずお手入れをし、常に清潔な状態を保ってください。

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、粗熱が取れてから行ってください。

■本体

柔らかい布で軽くふき取り、水分を取り除いてください。

- 煮沸したり、食器洗浄機や食器乾燥機で洗うことはできません。
- ひどい汚れは、柔らかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。

■容器やフタ

やわらかいスポンジを使用し、食器用洗剤で洗い、しっかりすすいでください。

- 煮沸したり、食器洗浄機や食器乾燥機で洗うことはできません。
- 容器やフタにニオイが残る場合がありますが、製品の品質に問題はありません。

研磨性の高いものや、強い洗剤、溶剤などでお手入れしないでください。

結露(つゆつき)について

- 温度差の激しいところに設置すると、製品の内部に結露が発生することがあります。
- 製品の内部に結露が発生すると、正常に動作せず、故障の原因となるおそれがあります。
- 製品の内部に結露が発生した場合、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は特に注意し、屋外から屋内などへ移動後は、しばらく経過してから使用してください。

廃棄について

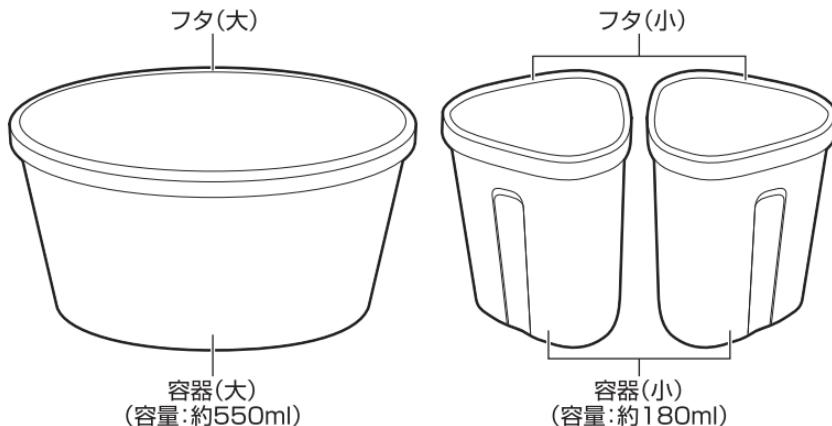
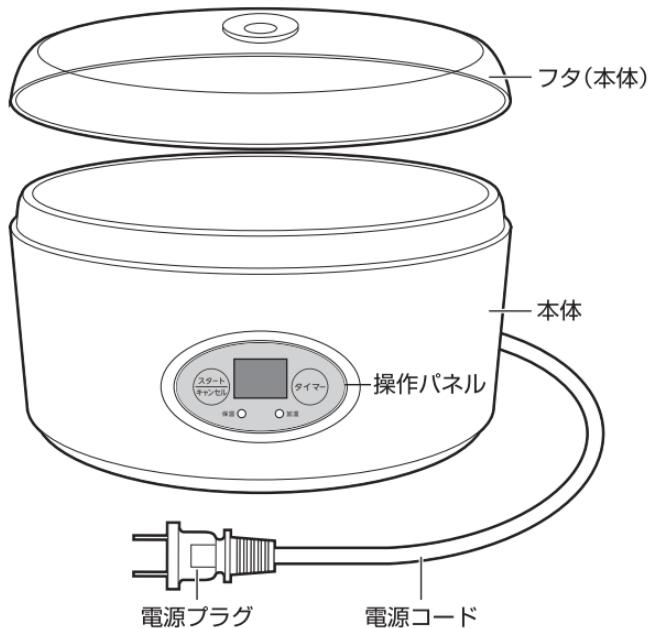
- 廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。

免責事項

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用をともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

内容物と各部名称

本体



操作パネル



本体

操作パネル

スタート/ストップ ボタン
発酵の開始や、発酵を途中で
止めることができます。

タイマー ボタン
1時間単位で1~24時間の
発酵時間を設定できます。

保温ランプ 加温ランプ

表示部
タイマー ボタンで設定した
発酵時間を **00~24** で表示します。

その他の内容物

取扱説明書(本書)

保証書

ヨーグルト作る材料の準備

材料について

●種菌について

種菌とは、牛乳を発酵させてヨーグルトにするための生きた乳酸菌であり、プレーンヨーグルトや種菌パウダーが使えます。

●牛乳や豆乳について

〔牛乳〕

以下のように記載された牛乳を準備します。

種類別名称	原材料名	乳脂肪分	無脂肪固形分
牛乳	生乳100%	3.5%以上	8.0%以上

※成分調整牛乳、無脂肪牛乳、低脂肪牛乳、加工乳、乳飲料などと記載されている牛乳では、固まりにくい場合があります。

〔豆乳〕

以下のように記載された豆乳を準備します。

名称	大豆固形分
豆乳	8%以上

ワンポイント

- 牛乳や豆乳、種菌は、開封したばかりの新鮮なものを準備してください。
- 種菌が死滅しないよう、牛乳や豆乳は30℃以下にしてください。
- プレーンヨーグルトを種菌として使う場合、繰り返し使用することにより種菌が弱くなりますので、定期的に新鮮な種菌に取り替えてください。

材料の割合と時間について

●プレーンヨーグルトを種菌として使った場合（目安は牛乳：プレーンヨーグルト=10:1）

牛乳	種菌	時間
500ml	50g	約6時間

※種菌パウダーを使う場合は、パッケージや説明書の指示に従ってください。

ワンポイント

- 種菌によって、風味や酸味が異なります。
- 発酵の時間を長くすると酸味が強くなり、短くすると酸味が弱くなります。

ヨーグルトの発酵

- 使用前には必ず熱湯消毒を行ってください。

熱湯消毒と本体へのセット

- ①容器やフタ、使用するスプーンなどそれぞれを食器用洗剤で洗い、しっかりすすぎます。
- ②容器やフタ、使用するスプーンなどを熱湯でしっかり消毒します。

◆熱湯消毒の方法◆

容器やフタ、使用するスプーン※などを85℃の熱湯にひたすか、まんべんなくかけてください。

※使用するスプーンを熱湯消毒する際は、スプーンの耐熱温度を確認してから行ってください。

- 熱湯で消毒を行うときは、沸騰したお湯でやけどしないように、十分にお気をつけください。
- なべ内での煮沸は変形があるため行なわないでください。
- 電子レンジを使用した殺菌は行わないでください。

③消毒後はふかす、水滴を軽く切れます。

④水滴を軽く切った容器に、あふれないように牛乳や豆乳、種菌といった材料を静かに入れ、よく混ぜ合わせます。

⑤容器にフタをしっかりとめます。

⑥本体に容器を入れ、フタ（本体）をかぶせます。

発酵

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

②タイマーボタンで発酵時間を設定します。

③スタート／ストップボタンで発酵を開始します。

●発酵中は、保温ランプか加温ランプが点灯します。

●設定した時間の途中で発酵を止めるときは、スタート／ストップボタンを押します。

でき上がり

①設定した時間が経過すると、表示部が **00** となり、ブザーが鳴ります。

②スタート／ストップボタンでブザーを止めるか、ブザーが鳴りやむの待って、電源プラグをコンセントから抜きます。

③本体から容器を取り出し、フタをしたままで冷蔵庫に入れて冷やします。

●できあがったヨーグルトは、使った牛乳などの賞味期限を目安に、お早めにお召し上がりください。

●できあがったヨーグルトを種菌として使う場合は、熱湯で消毒した別の容器に取り分けてください。

●できあがったヨーグルトは冷蔵庫の中でも少しずつ発酵が進み、酸味が強くなります。

●できあがったヨーグルトの色やニオイがおかしいと感じる場合は、雑菌が繁殖しているおそれがありますので、召し上がらずに廃棄し、種菌としても使わないでください。

ワンポイント

- 部屋の温度が低い場合は、発酵時間を長めにするか、本体にお湯がかからないように、本体内部と容器のすきまに 50℃くらいのお湯を注ぎ、発酵を促してください。

お手入れのしかた

使用後は必ずお手入れをし、常に清潔な状態を保ってください。

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、粗熱が取れてから行ってください。

本体

柔らかい布で軽くふき取り、水分を取り除いてください。

- 煮沸したり、食器洗浄機や食器乾燥機で洗うことはできません。
- ひどい汚れは、柔らかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。

容器やフタ

やわらかいスポンジを使用し、食器用洗剤で洗い、しっかりすすいでください。

- 煮沸したり、食器洗浄機や食器乾燥機で洗うことはできません。
- 容器やフタにニオイが残る場合がありますが、製品の品質に問題はありません。

- 研磨性の高いものや、強い洗剤、溶剤などでお手入れしないでください。

ヨーグルトが上手にでき上がらないとき

このような時は…	ご確認いただくこと
ヨーグルトが固まらない	指定する成分の牛乳や豆乳ですか？(P.14) 牛乳や豆乳は開封したばかりの新鮮なものですか？(P.14) 牛乳や豆乳と種菌の分量は適正でしたか？(P.14) 牛乳や豆乳と種菌をよく混ぜ合わせましたか？(P.15) 容器やフタを熱湯でしっかり消毒しましたか？(P.15) 牛乳や豆乳の温度が高すぎませんでしたか？(P.14) 種菌を繰り返し使っていませんか？(P.14)
酸味が強い	発酵時間が長くありませんか？(P.14)
水分が出ている	保管温度が高くありませんか？
固まりかたにムラがある	牛乳や豆乳と種菌をよく混ぜ合わせましたか？(P.15)
泡やすじがある	牛乳が古くありませんか？(P.14)
色やニオイがおかしい	容器やフタを熱湯でしっかり消毒しましたか？(P.15)
E1 や E2 といったエラーコードが表示される	異常な温度を検知した場合に表示されます。

- 上記の確認を行って問題が解決しないときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店、または、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

仕様

製品型番	GH-KYGB500シリーズ
電源	AC 100V (50Hz~60Hz)
消費電力	15W
電気代目安	約1.98円(6時間、1kWhを22円で計算した場合)
設定温度	43°C±5°C
タイマー	1~24時間
材質	本体:PP、PET ※耐熱温度:85°C フタ(本体):PP ※耐熱温度:85°C 容器(大/小):PP ※耐熱温度:120°C フタ(大/小):PP ※耐熱温度:120°C
外形寸法	W194 × D127 × H124(mm)
容器容量	大:約550ml 小:約180ml
本体重量	約460g ※フタ、容器(大)含む
コード長	1m
付属品	容器(大×1、小×1)、取扱説明書、保証書

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただぐか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問合せ」やFAXでお問合せください。
- お問合せの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は、改良などにより予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがあります。

※本書の記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問合せください。

GH-KYGB500 シリーズ



GREEN HOUSE 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL: 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ: <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.0